

サードパーティのリスク管理のためのCoupa

リスク、コンプライアンス、IT担当の責任者たちは、今日の複雑な規制環境、無数の重要なビジネスパートナーとの関係、法令遵守にかかる負担を何とかやっていくことに苦慮しています。取引関係や規制がますます複雑になり、このような環境でサードパーティのリスク管理をうまく行うことは、年々困難になっています。リスク管理に失敗した場合の影響は大きく、規制当局からの多額の罰金や、ブランド価値を破壊する悪評につながります。

このような複雑さや高いリスクへの対応に苦慮する中、多くの企業がバックオフィスとコンプライアンスチームの人員を増強することで対応しています。ですが、法令遵守にかかるコストが増大しているのに、プロセスは手作業で、システムがサイロ化しているのは、得られる効果が限られ、コンプライアンスの徹底が難しくなります。

Coupaは、サードパーティのリスク管理のためのすべてを揃えたユーザー重視のビジョンを提供します。これは、企業がコンプライアンスへの投資をより有効に活用し、より良いビジネス上の意思決定を行い、ブランドと収益へのダメージを回避できるようにするためのビジョンです。

Coupaリスク管理の主なメリット

固有リスクの評価、複数のドメインにまたがるサードパーティおよびフォースパーティの評価、および残留リスクに対処するためのアクションプランの管理を行うことで、リスクを積極的に軽減

リスクとパフォーマンスを継続して監視

簡単な設定、アクセラレーターテンプレート、完全な監査証跡により、迅速に法令を遵守

支出を適切なサプライヤーに向け、リスクに即座に対応することで、リスクに対する行動を業務化

84%

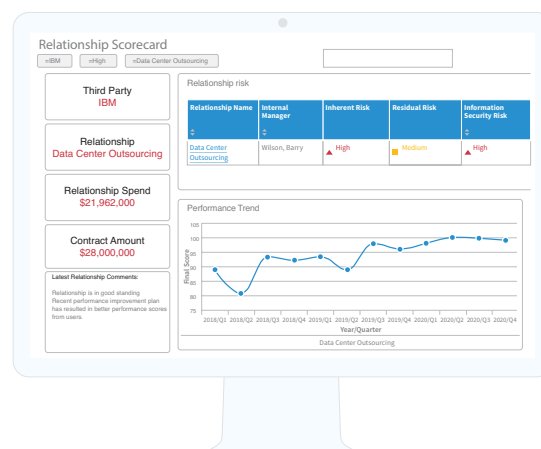
過去3年間にサードパーティによるインシデントを経験した企業の割合¹

5千万～10億ドル

サードパーティや下請企業の倒産による財務的影響(試算)。5年前の2倍以上の値に²

64%

近年のパンデミック関連の問題を経験したことで、TPRM(サードパーティのリスク管理)の分野で外部からの支援を希望している企業の割合²



(1) Deloitte Extended Enterprise Risk Management (EERM) Third-Party Risk Management (TPRM) Global Survey 2020
 (2) Deloitte Third-Party Risk Management (TPRM) Global Survey 2021

今日の取引関係におけるサードパーティのリスク

年々、企業はサプライヤー、再販業者、代理店など、今まで以上に多くのサードパーティと関わるようになってきました。こうした関係は多くの利益をもたらしますが、同時にサプライチェーンの混乱から不正、贈収賄、データ漏洩などに至るまで、リスクももたらします。サードパーティの重要なパートナー、つまり信頼して企業のリソースを任せているサプライヤーやその他のフォースパーティの不正行為も、同様に損害を引き起こす可能性が高いのです。サードパーティやフォースパーティの行動や失敗は、規制当局への発覚、壊滅的な風評被害、収益の損失をもたらす可能性があります。

企業が知っておくべきこと

関連する規制や、確実な法令遵守を行ううえでサプライヤーから取得しなければならない情報を理解するだけでも大変なことです。手作業のプロセスやレガシーツールを使用している、次のような基本的な管理でさえ難しくなります。

- サードパーティと関連する下請業者には誰がいるのか？
- どのような取引を、それらの企業としているのか？ その理由は？
- どのサードパーティとの関係により、会社がリスクにさらされているのか？ それは、どのようなリスクなのか？

コンプライアンスへの高まるプレッシャーの対処

複数の規制当局による法規制に準拠し、世界中で変化し続けている要件を遵守するために収集しなければならないデータや講じなければならない措置を把握することは非常に難しいことです。ヨーロッパで事業を展開する企業は、GDPR違反を回避するために、サードパーティが効果的なガバナンスを導入していることを主張できるようにしなければなりません。2021年に制定されたドイツのサプライチェーン法は、サプライチェーン全体での人権や非持続可能な慣行に関する規則を、わずか2年で企業が遵守するよう義務付けました。これにより、ドイツで事業を展開し従業員数が1,000人以上のすべての企業が影響を受けました。国際企業は、米国海外腐敗行為防止法および英国贈収賄禁止法に基づき、腐敗行為から自社を守ることを義務付けられています。銀行や他の企業は、米国通貨監督庁(OCC)が制定した規制など、それぞれの業界特有の規制を遵守しなければなりません。リスク領域の種類は広範囲に及び、世界各国の法律により頻繁に変更されています。

リスクの評価と管理を行う拡張可能なプロセスへの移行

経営幹部や取締役会は、企業リソースを効果的に保護できるプロセスやツールに移行するよう、企業に強く要求しなければなりません。多くの企業が、手作業のプロセスやレガシーツールを使用して、サードパーティとその関係を管理しようとして失敗してきました。Coupaを利用することで、サードパーティのリスク管理に関わるすべてのチームが集まり協力しながら、コンプライアンスにかかるコストの削減、リスクの最小化、各チームが持つ関係の価値の最大化を実現できます。

固有リスクを把握 — 関連するあらゆる種類の関係(サプライヤー、代理店、販売店などを含む)、サードパーティの活動内容、サードパーティがアクセスできる会社のリソースを文書にします。

残留リスクの評価と管理 — サプライヤーと従業員から提供された関連フォースパーティの情報と、複数のリスク領域にわたるリスク軽減措置に基づいています。

リスクとパフォーマンスを継続して監視 — BitSightなどのプロバイダーからのリスクデータ、参加している顧客のコミュニティ全体からのリスクインサイト、Coupa提供のサプライヤーリスクデータ、および進行中のパフォーマンス管理を活用して監視します。

パンデミックの最中、ある大手国際銀行はCoupaを利用し、新型コロナウイルスのリスク評価を迅速に展開し、サプライヤーやサードパーティが安全を確保し、レジリエンス(回復力)を維持するために取った対策を把握していました。

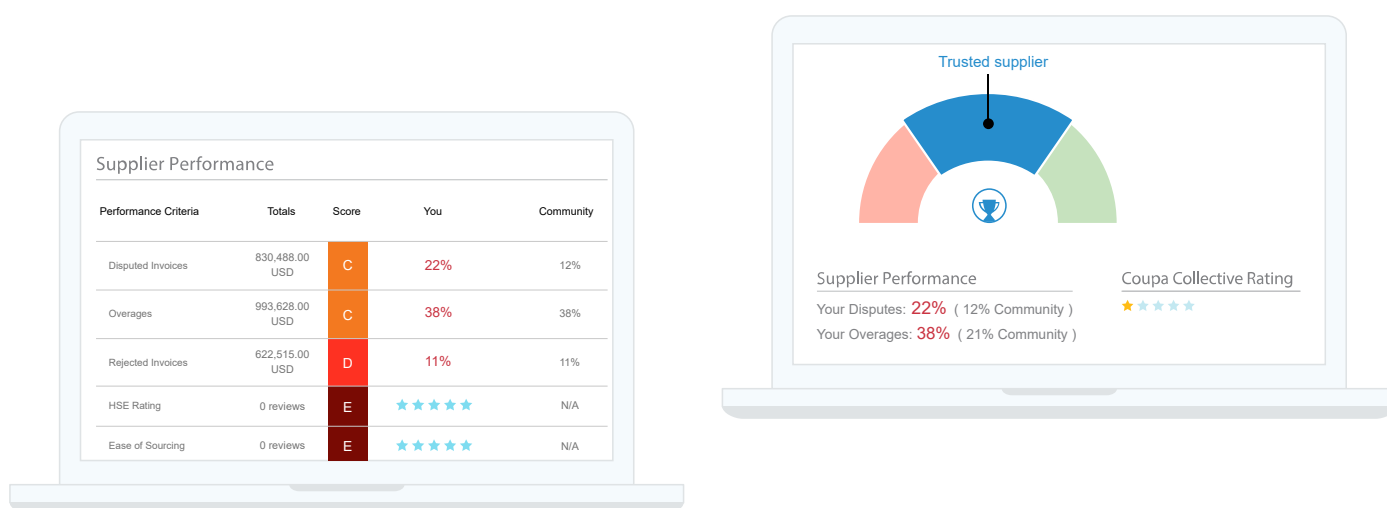
このデータが手元にあることで、その銀行のチームは対策を講じることができ、パンデミック対策リスクに関する外部からの問い合わせにも容易に対応できました。

より速く展開できる — 簡単な設定に基づくアプローチと、一般的なリスク領域に対応して設定されているアクセラレーターテンプレートにより、実装段階での意思決定において有利なスタートを切ることができます。

より速く法令に遵守 — 社内外のユーザーが簡単に使えるので、CoupaはサイクルタイムなどのKPIでクラス最高のパフォーマンスを達成するのに役立ちます。完全な監査証跡とコンプライアンスレポートのそろった、矛盾のない実行が可能です。

リスクに対応した行動の業務化 — Coupa BSMプラットフォームを使用して、サプライチェーン計画の策定、商品やサービスの調達、契約の締結、支出の決定を行う際に、従業員が確実にリスクを把握できるようにします。リスク対応のチームは、契約外の支出を把握し、調達と契約から生じた新たな関係を速やかに固有リスクと残余リスクの計算に取り込むことができます。

将来を見越したリスク軽減 — リスクの高いサプライヤーやパフォーマンスの芳しくないサプライヤーから他のサプライヤーに支出を動かし、必要に応じて取引を凍結し、リスク軽減計画を管理します。



主な機能

- サードパーティの登録 — 「適切な時に関与する」ことができるように、請求書の処理や取引時に不足している情報があれば、サプライヤーに要求することができます。
- マルチドメインリスク評価 — スコア付け手法(設定の変更可能)に基づき、複数のドメインでの固有リスクと残留リスクを判断します。
- 「N階層」リスクのスコア付け — サードパーティ、フォースパーティの情報を収集し、スコア付けに組み入れます。
- リスク軽減計画 — 残留リスクを許容可能なレベルにするための計画を策定し、管理します。
- 継続的なモニタリング — パートナーのデータプロバイダー、コミュニティベースのインサイト、Coupaデータサービスとの簡単な連携を使用して、サプライヤーの財務、法務、その他のリスクを監視します。
- リスクに対する強固な「早期警告」システム — すべてのサードパーティ、フォースパーティのリスクを積極的に監視し、トランザクションが行われる時に情報を収集することで、混乱やブランドの毀損、純利益の低下を回避します。
- パフォーマンスの追跡とスコアカード — トランザクションに関連したデータ収集を含みます。
- 監査証跡とコンプライアンスレポート — 特定ドメイン用の既製レポートを含みます。
- 処理中のトランザクション管理 — 必要に応じて、P2Pおよび支払い全体のトランザクションを保留にします。
- 多様性と包摂性の追跡 — 多様性に関する支出を追跡し、コミュニティで審査されたサプライヤーを見つけます。
- 業務上のインサイト — KPIを追跡し、改善案に関するインサイトを利用します。
- 分析(Coupa Analyticsを使用) — リスクとプログラムの有効性に関する深いインサイトを取得できます。

Coupaのサードパーティのリスク管理については、
coupa.co.jp/products/supplier-management/third-party-risk をご覧ください。